



監督者会議 資料

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2016年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
本競技会はバックストロークレッジを使用する。
- (2) 競技は予選10レーン、B決勝は8レーン、決勝は10レーンで行い、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 予選とB決勝・決勝を行う。女子800m自由形・男子1500m自由形はタイムレース決勝とし、最終組は決勝時間に行う。
- (4) 決勝は原則、国内選手の上位8名・海外選手の上位2名の10名で行う。B決勝は、海外選手を除く9位から16位の国内選手のみで競技を行う。なお、海外選手はオープン参加とし、入賞および表彰の対象とはしない。また、決勝直前に棄権が出た場合は、原則海外選手を繰り上げ出場として競技を行う。
- (5) B決勝・決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、スイムオフを行う。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は3名とする。
- (7) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。招集の際に水着の確認を行う。
- (8) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当日の9時10分までに招集所に届け出ること。時間内に届け出をしなかった場合は棄権料3,000円、無断で棄権した場合は罰金3,000円を徴収する。B決勝・決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に棄権料3,000円を添えて届け出ること。
- (9) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、決勝1位の選手は、自分のコースから退水し、ただちにフラッシュインタビューを受けること。
- (10) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (11) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (12) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (13) 予選は組のみの紹介、B決勝は各レーンで紹介、決勝は入場ゲートで選手紹介を行う。
- (14) 本大会は、上訴審判団を設置する。
- (15) 本大会は、JADAによるドーピング検査対象となるので、常にADカードを携帯すること。

2. 全体スケジュール

期 日	事 項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
5月18日(木)	前日練習日	11:00	前日練習日(11:00~18:00)				18:15
5月19日(金)	1日目	7:15	9:30	13:50	15:45	18:30	19:00
5月20日(土)	2日目	7:15	9:30	13:25	16:00	19:00	19:30
5月21日(日)	3日目	7:15	9:30	12:05	15:00	18:15	18:45

※ 開始式 5月19日(金) 15:45~ 代表選手団壮行会 5月21日(日) 競技終了後

3. 表彰について

- (1) 1~3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位~8位に賞状を授与する。
- (2) 賞状の受取りとIDカードによる記録認定証の発行は、更衣室入口前で行う。
記録証の発行時間 予選競技開始~予選終了後1時間、決勝競技開始~決勝終了後30分

4. プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は2 mに設定する。
- ② 水温は27.5 度に設定する。
- ③ 練習は競技開始 15 分前までとする。ただし、1 日目の決勝時間前は開始式を行うため、15：40 までとする。
- ④ 昼休みの練習は、当日のB決勝・決勝出場者およびタイムレース決勝最終組のみとする。
- ⑤ 1レーンは、ペースレーンとする。
- ⑥ 0・9レーンは、ダッシュレーンとする。ただし、0レーンはスタート側からスタート、9レーンは、折返し側からスタートし、一方通行とする。
- ⑦ ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- ⑧ 公式スタート練習は、8：30～9：15の間に行う。
※公式練習日5月19日(木)は、15：00～16：00の間に行う。

(2) サブプール

- ① 水温は27.5 度に設定する。
- ② 1レーンはダッシュレーンとする。(バックストロークレッジを設置する)
- ③ 7レーンは、ペースレーンとする。

5. 水泳場の使用について

- (1) 本大会は有料入場のため、ADカードを持っている選手・監督・コーチの入退場は、1階レストラン側出入口とする。
- (2) 選手席・付添席は、ダイビングプール側のスタンド席と、メインプールおよびサブプールのプールサイド席にエリアを指定する。動線を守ること。
- (3) 一般席は有料席のため、選手・付添いは入場券なしで立ち入ることはできない。
- (4) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (5) 選手・付添いエリアには、一般は入ることはできない。
- (6) ADカードを使用する。館内にいる時は常時首からさげ着用すること。また、入退場に際しては、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。
- (7) 更衣室のロッカーは、競技終了後は荷物を持ち帰ること。
※ 置き荷物は、忘れ物として扱う。また、競技会終了後、残った忘れ物は処分する。(鍵の紛失は5,000 円を館に支払う)

6. 注意事項、その他

- (1) すべての競技者は競技終了後、予選・B決勝・決勝・タイムレース決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (2) 決勝競技終了後、すべての選手権獲得者に対し、フラッシュインタビューを実施する。
- (3) サブプールにリザルトモニターを設置する。
- (4) 公式掲示板を、更衣室入口付近に設ける。
- (5) 選手は、各所に配置したウォーターサーバーにて、ドリンクサービスを受けることができる。(ボトルは各自で持参すること)
- (6) 盗難防止のための貴重品の保管については、各選手の責任において管理すること。
- (7) スタートリストを販売する。予選全日分500 円、決勝200 円。
- (8) CSテレビ朝日チャンネル2にてテレビ放映を行う。1日目 16:35～18:30・2日目 20:50～22:50・3日目 15:50～18:15、地上波テレビ朝日 GetSportsにて22日(日)放送予定。
- (9) A b e m a TV配信：決勝/A b e m a TV 予選・B決勝/A b e m a TV F R E S H !にて配信予定。
※日本水泳連盟ホームページのバナーからダイレクトに接続することができる。
- (10) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。
SEIKO競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp/>)
日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」 (<http://j-swim.jp/>)